

TIS会議 資料

2021年10月27日(水)

カライスコス アントニオス
京都大学大学院法学研究科准教授

1 とくしま国際消費者フォーラム 2021 およびとくしま SDGs シンポジウム 2021

(1) とくしま国際消費者フォーラム 2021 について

- ・ デジタル化と法、消費者教育、消費社会
⇒ 海外大学等とのオンライン交流事業

(2) SDGs の重要性と今後の展望

2 今後の徳島県の国際展開について

(1) 次年度以降の国際フォーラムのあり方

- ・ テーマの候補
 - ① 未成年者、高齢者、脆弱な消費者と消費者保護・消費者教育
⇒ 成人年齢引き下げとの関係、デジタル化（デジタル・ディバイド等）との関係
 - ② 人工知能（AI）と消費者保護・消費者教育
⇒ AI が消費生活に与える影響をどのように理解・学習し、一個人および社会としてどのように対応するのか、AI を消費者保護・消費者教育にどう活用していくのか
 - ③ 循環型経済（サーキュラー・エコノミー）と消費者保護・消費者教育

(2) 次年度以降の国際連携の進め方

- ・ 連携先
⇒ ニーズに応じて幅広く柔軟に（研究者、学生グループ、実務家、消費者団体等）
- ・ 手法
⇒ 学生交流 + 研究者、実務家、消費者団体等の交流

(3) 海外への発信の継続